

美ら海まもろう

県民投票で示そう



全国から支援を

〓沖縄の明確な民意を示したい、——多くの県民の思いと運動が実り、すべての自治体で県民投票が行われることになりました。1月26日には、3000人の参加で「県民投票キックオフ集会」を開催。いまスタンディングやシール投票など、埋めたて「反対に〇を」の行動が県内各地でとりまかれています。



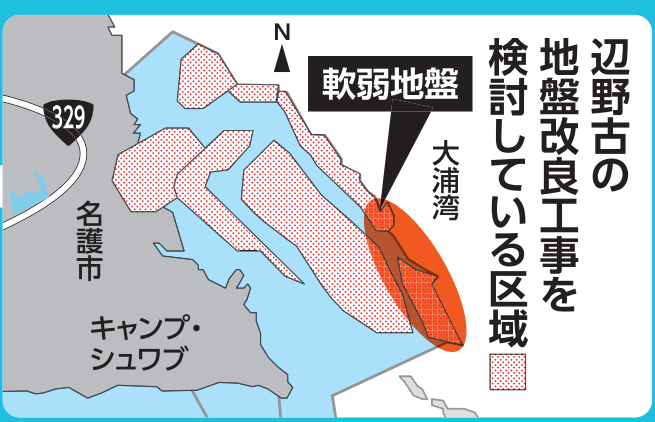
県民投票で「反対に〇を」とスタンディングでアピールする市民有志=2月5日、那覇市



新基地建設問題で高校生にシール投票をよびかける日本共産党の青年党員=2月4日、豊見城市

大浦湾に杭6万本

希少サンゴの海こわすな!



辺野古の地盤改良工事を検討している区域

政府は、辺野古の大浦湾側にマヨネーズ状の軟弱地盤の対策などで、約6万本の砂杭(すなぐい)を打ち込む設計変更を検討。サンゴなど環境への影響が懸念されています。

設計変更には知事の許可が必要ですが、玉城デニー知事はくりかえし新基地反対を表明。新基地は決してつくれません。